

地域おこし協力隊活動記

カタログを製作しました！

地域おこし協力隊の菅原です。

「兎追ひしかの山、小鮒釣りしかの川…」といえば唱歌ふるさとの出だし。山があり、川がある風景がふるさとの姿として描かれています。山に囲まれ中心を川が流れる小野町は、まさにふるさとの原風景ではないでしょうか。

最近、「ふるさと」というと別のものが頭に浮かびます。それは「ふるさと納税」。任意の地方自治体に寄付をすることで、収入などに応じ寄付額の一定割合が税額控除される制度です。

そんな「ふるさと納税」ですが、自治体によっては寄付に対してお礼の品を贈ることも。小野町でもそういったお礼の品、返礼品を用意しています。このたび、私が小野町の『ふるさと納税返礼品カタログ』を製作し、先日ついに完成しました。冊子の厚みや色使い、ゆったりとしたページ構成による高級感を意識して作ったこの冊子。時間はかかりましたが、満足のいく仕上がりとなりました。

町内に在住の方には返礼品を贈ることはできませんが、町外にお住まいのご親戚やご友人がいらっしゃるいましたら、ぜひ小野町のふるさと納税カタログをご紹介ください。カタログは町公式ウェブサイトからもご覧いただけます。

魅力的な品がいっぱいです！



ふるさと小野町会

ふれあい通信



横田 由雄

- 湯沢出身
- 神奈川支部

小野町の特産品をありがとう

恒例となった、ふるさと小野町会の「小町ふれあいフェスタ訪問旅行」に参加して過日小野町を訪れました。フェスタではお楽しみプレゼント抽選会の席上、すてきな『小野町産特産品詰め合わせセット』をいただきました。小野町産ひとめぼれ、えごま油、えごまパウダー、ブルーベリージャム、くんせい卵など、どれも素晴らしい品物ばかりで、望外な初当選には本当にビックリです(感謝・感謝)。

本年のフェスタ訪問旅行は、あいにく台風の襲来が予想されており心配でしたが、幸い一日目は曇天模様、二日目は小雨模様で、例年以上の出店・人出があり大変なにぎわい状況を体感・体験しながら、お目当ての『あぶくま高原新そば』を食し堪能することができました。

湯沢での懇親会、地藏菩薩像見学、リカちゃんキャスル見学、おのげんき直売場での小野町食の大宴会など、ふるさと小野町の皆さんの細密な心配りに深く感謝申し上げます。

本年の訪問旅行の宿泊場所＝湯沢温泉新湯は、私の実家でもあります。高校生活の三年間、雨の日も風の日も、湯沢温泉から夏井駅まで約2.5Kmを、一番列車(SLです！)を目指して猛烈な早足で歩き続け、四季折々に変化する夏井深谷の絶景など、磐越東線の車窓から眺め感動した日々が、時空を超えて脳裏に蘇りました。

友人へのお土産は、名品のえごま油、えごまパウダー、黒にんにく、リカちゃん名入り小品などを選択し大変喜ばれました。